

事業成果報告書

1. 個人または団体名(団体の場合は代表者名も記入)
社会科ジェンダー研究会 (代表者名: 升野 伸子)
2. 研究または活動のテーマ(課題名)
『女性が社会科授業を創る』の出版助成 (実際の書名は『女性の視点でつくる社会科授業』)
3. 助成額
450,000 円
4. 実施期間
2017年 8月 ~ 2018年 3月
5. 実施状況
2017年 9月10日: 原稿の提出 9月23日: 編集委員会で全原稿の点検、執筆者への修正指示・確認 11月10日: 出版社へ入稿 12月22日: 初校校正 2018年 1月9日: 初校校正を出版社に戻す 1月28日: 2校校正 2月6日: 2校校正を出版社に戻す 2月13日: 3校校正 編集委員による校正および最終の調整 3月13日: 刊行 3月21日: 刊行を祝う会の開催
6. 事業成果と自己評価
(1)事業成果 造本:A5版104頁 学文社 2018年2月28日第一版第一刷発行 初版600部 定価:1800円+税
(2)自己評価 竹村和子フェミニズム基金の助成を受けたおかげで、『女性の視点つくる社会科授業』を2018年2月に刊行できました。ありがたいことに、刊行後は社会科教育関係の方々のみならず、教科書会社の編集者や執筆者の方々にも本書の読後感をお寄せいただいております。 今後は、この本の普及活動および発展的な活動として次の2点を中心に進めていくよう考えております。具体的には次の通りです。1点目は、関連学会や研究会での図書紹介などで、本書を取り上げてくれるよう働き

かけることです。2点目は、本書の成果や課題を踏まえて、今後も女性の視点での社会科、地理歴史科・公民科の授業を開発・普及していくことです。本書は出ましたが、まだまだ授業開発や実践は十分とは言えない状況です。こうした点を鑑み、今後も社会科関連の授業において教材研究に励み、授業実践による検証を踏まえ普及に努めていく予定です。